

出光美術館コレクションによる

花鳥の美

—珠玉の日本・東洋美術



花車図屏風(部分)/江戸時代/六曲一隻

色絵孔雀牡丹文皿/江戸時代前期

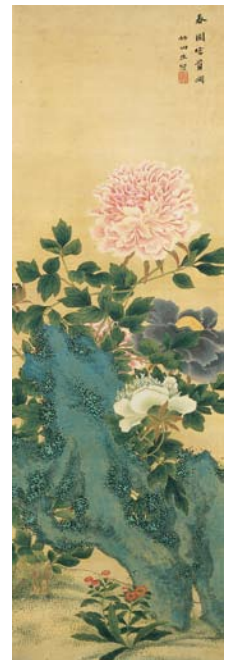
2012年8月11日[土]—9月23日[日]

開館時間	午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで ※ただし8月11日[土]は開会式終了後の午前11時から一般公開となります。
休館日	毎週月曜日 ※ただし9月17日[月・祝]は開館し、翌9月18日[火]に休館します。
観覧料	一般500円(400円)、小・中学生無料 ※毎週土曜日は高校生も無料 ※()は20名以上の団体割引料金です。 ※吉胡貝塚資料館との共通券もあります。
主催	田原市博物館・(財)華山会・中日新聞社
後援	愛知県教育委員会
展示解説	8月11日[土] 午前11時(開会式終了後) 出光美術館学芸課長代理 笠嶋忠幸氏 8月26日[日] 午後1時30分 当館副館長 鈴木利昌
講演会	花鳥の世界—「人」の不在を読み解く 9月9日[日] 午後1時30分 場所/博物館研修室 講師/出光美術館学芸員 柏木麻里氏
博物館講座	●特別内覧会 8月11日[土] 午前8時45分～9時30分 ※開始時間に集合してください(入場無料) ●渡辺華山を知るために 9月11日[火] 午前8時45分 場所/華山会館
田原城跡・月見会	9月29日[土] 午後6時30分 茶席100円、童謡・唱歌の合唱
同時開催	●愛知県美術館サテライト展示 会場/特別展示室 愛知県美術館が所蔵する木村定三コレクションを中心に 英一蝶・仙厓・富岡鉄斎・熊谷守一・香月泰男作品などを展示します。

花鳥は、日本・東洋の美術作品の中で、最も愛された主題です。彩り豊かに咲く花に、優美さをそえる鳥たちの姿、そして花や鳥たちが自然と戯れる景色が、絵画や工芸の意匠にあらわされると、心地よい不思議な空間が生まれます。本展では「花鳥の美」と題し、出光美術館が所蔵するコレクションより、絵画・工芸の優品、40点を厳選、展示いたします。その華麗で普遍的な美の魅力をご堪能ください。



金襴手孔雀文共蓋仙蓋瓶
景德鎮窯/中国・明 嘉靖時代



春園富貴図/田能村竹田筆
江戸時代



枯山鳩図(部分)/谷文晁筆/江戸時代

今回の企画展の会期中に「花鳥の美—珠玉の日本・東洋美術」図録を販売します。出光美術館が所蔵するコレクションの名品の図版が数多く掲載されています。この機会にぜひお買い求めください。
●オールカラー、無線綴じ 価格1,800円(税込)

田原市博物館 ☎22局1720
http://www.taharamuseum.gr.jp